

			1年次						2年次							
			1セメスター			2セメスター			3セメスター			4セメスター				
			授業科目	単位	担任者	授業科目	単位	担任者	授業科目	単位	担任者	授業科目	単位	担任者		
基礎科目			人間科学概論	○2	*1	健康学概論	×2	川上(満)								
			人間形成論	×2	*2	心理学概論	×2	杉山(崇)								
			人間関係論	×2	*3	教育学概論	×2	鈴木(国)								
			情報処理Ⅰ	○2	畑田(明) 大金(林)	社会学概論	×2	笠間(千)								
						社会福祉学概論	×2	西(律)								
						人間科学基礎ゼミナール	○2	*4 畑田(明) 大金(林)								
						情報処理Ⅱ	○2									
基幹科目	心理発達								心理学基礎実験 (含む心理検査)Ⅰ	2	*7	心理学基礎実験 (含む心理検査)Ⅱ	2	*7		
									感覚知覚心理学Ⅰ	2	前原(吾)	感覚知覚心理学Ⅱ	2	前原(吾)		
									生涯発達心理学Ⅰ	2	新井(典)	生涯発達心理学Ⅱ	2	新井(典)		
									臨床心理学Ⅰ	2	新田(泰)	臨床心理学Ⅱ	2	新田(泰)		
									心理学研究法Ⅰ	2	*8	心理学研究法Ⅱ	2	*9		
									心理統計法Ⅰ	2	五十嵐(由)	心理統計法Ⅱ	2	五十嵐(由)		
									異文化間教育学	2	拝野(寿)	認知心理学	2	山中(仁)		
	スポーツ健康			トレーニング実技	2	横山(貴)	トレーニング実技	2	横山(貴)	スポーツ競技Ⅲ	2	*10	スポーツ競技Ⅳ	2	*10	
				スポーツ競技Ⅰ	2	*5	トレーニング基礎論	2	藤城(仁)	スポーツ生理学	2	衣笠(竜)	スポーツ心理学	2	楠本(恭)	
				スポーツ学概論	2	*6	スポーツ競技Ⅱ	2	*5	スポーツ栄養学	2	殖田(友)	公衆衛生学	2	田中(英)	
				健康管理学	2	川上(満)	スポーツ社会学	2	仲澤(眞)			解剖学	2	衣笠(竜)		
												スポーツと経済	2	小倉(乙)		
												スポーツマネジメント	2	大竹(弘)		
	人間社会			社会調査論Ⅰ	2	志田(哲)	フィールドワーク入門Ⅰ	1	笠間(千)	現代社会論Ⅰ	2	志田(哲)	現代社会論Ⅱ	2	志田(哲)	
							社会調査論Ⅱ	2	志田(哲)	ジェンダー研究	2	笠間(千)	現代社会心理学	2	寺沢(正)	
										国際社会論(アジア)	2	永野(壽)	景観地理学	2	須山(聡)	
										人口地理学	2	平井(誠)	データ分析法Ⅱ	2	牧野(修)	
展開科目	心理発達								データ分析法Ⅰ	2	牧野(修)	社会統計学Ⅱ	2	松本(安)		
									社会統計学Ⅰ	2	松本(安)	現代文化人類学	2	小馬(徹)		
									家族社会学	2	上松(由)	フィールドワーク入門Ⅱ	1	小馬(徹)		
	スポーツ健康									環境心理学	2	三星(宗)	発達臨床心理学	2	古屋(喜)	
										児童心理学	2	毛利(泰)	心理療法学Ⅰ	2	杉山(崇)	
										大脳生理学	2	寺尾(将)	健康心理学	2	瀬戸(正)	
										ボランティア学習論	2	入江(直)	ジェンダー心理学	2	萩野(佳)	
				スポーツ実技種目(球技①)	2	高田(幸)	スポーツ実技種目(球技①)	2	高田(幸)	テーピング	2	松永(道)	救急法	2	松永(道)	
				スポーツ実技種目(球技②)	2	藤城(仁) 宮崎(重)	スポーツ実技種目(球技②)	2	藤城(仁) 宮崎(重)	大橋(由)	2	大橋(由)				
									スポーツ実技種目(器械運動)	2	秋田(昌)	スポーツ実技種目(器械運動)	2	秋田(昌)		
									スポーツ実技種目(陸上競技)	2						

(学年は標準年次を示す)

3年次						4年次								卒業 要件 単位数	
5セメスター			6セメスター			7セメスター			8セメスター						
授業科目	単位	担任者	授業科目	単位	担任者	授業科目	単位	担任者	授業科目	単位	担任者				
												基礎科目		専 攻 科 目	14
												心理 発達	基 幹 科 目		22
												スポー ツ健康			
												人間 社会			
家族心理学 高齢者障害者福祉心理学 コミュニティ心理学 組織心理学 精神医学 脳損傷リハビリテーション 教育哲学 心理学と計測 心理療法Ⅱ 青年心理学	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	新井(典) 和氣(洋) 奥山(今) 今城(志) 櫻小路(岳) 毛東(真) 大西(勝) 山中(仁) 瀬戸(正) 柴田(康)	色彩心理学 被害者心理学	2 2	三星(宗) 市井(真)							心理 発達	展 開 科 目	30	
スポーツ競技Ⅴ トレーナー論 運動処方実験実習 測定評価 スポーツマーケティング 公共政策とスポーツ 保健体育専門教養Ⅰ 保健体育指導論Ⅰ	2 2 2 2 2 2 2 2	*12 大橋(由) 石井(哲) 塩田・鈴木 藤城(仁) 小倉(乙) (休講) 太田(早) 高田(幸) 太田(早) 高田(幸)	スポーツ競技Ⅵ スポーツ行政学 身体表現法 スポーツ経営管理学 コーチング論 メディアトレーニング 施設・イベントマネジメント 保健体育専門教養Ⅱ 保健体育指導論Ⅱ	2 2 2 2 2 2 2 2	*12 早瀬(健) 太田(早) 富田(幸) 大後(栄) 森田(浩) 小倉(乙) 太田(早) 高田(幸) 太田(早) 高田(幸)	スポーツ競技Ⅶ	2	*14	スポーツ競技Ⅷ	2	*14	スポー ツ健康			20
異文化社会論(アフリカ) 地域情報論 市民社会論 産業地理学 ◆横浜学Ⅱ 横浜学Ⅲ 環境計画論 防災社会論 社会調査法(含む実習)AⅠ 社会調査法(含む実習)BⅠ 高齢者福祉論 外国語文献講読Ⅰ	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	小馬(徹) 鄭(美) 高久(聡) 須山(聡) (休講) (休講) 町田(伶) 荏本(孝) (休講) 平井・横山 名古屋(修) 三星(宗)	地域社会学 高齢社会論 異文化社会論(アジア) 法女性学 現代メディア論 環境社会論 ◆横浜学Ⅰ 横浜学Ⅳ 気象学 国際社会論(北米・ヨーロッパ) 社会調査法(含む実習)AⅡ 社会調査法(含む実習)BⅡ 地域福祉論 外国語文献講読Ⅱ	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	牧野(修) 西(律) 永野(善) 山本(千) 笠間(千) 松本(安) (休講) 平井(誠) 平井(史) 芝井(清) (休講) 平井・横山 名古屋(修) 三星(宗) 衣笠(竜)	外国語文献講読Ⅲ	2	山岡(香)				関 連 科 目			
ヨーロッパ政治 労働法Ⅰ 地方自治論Ⅰ	2 2 2	山田(徹) 坂本(宏) 浅野(史) 柴田(直)	ヨーロッパ政治史 労働法Ⅱ 地方自治論Ⅱ	2 2 2	山田(徹) (休講) 浅野(史) 柴田(直)										
人間科学専門ゼミナールⅡ				○4	*13	卒業研究				4	*15		総合演習		

*12: 石橋(秀), 高井(秀), 高田(幸), 藤代(仁), 舟橋(道), 松永(道), 宮崎(重)

*13: 新井(典), 石井(哲), 市井(真), 太田(早), 大竹(弘), 川上(満), 衣笠(竜), 斎田(真), 杉山(崇), 瀬戸(正), 寺沢(正), 大後(栄), 永野(善), 新田(泰), 平井(誠), 松本(安), 前原(吾), 三星(宗), 南(学), 宮崎(重), 山下(昭), 横倉(節), 横溝(亮)

*14: 石橋(秀), 高井(秀), 舟橋(道), 松永(道), 山下(貴)

*15: 石井(哲), 市井(真), 太田(早), 大竹(弘), 笠間(千), 川上(満), 衣笠(竜), 小馬(徹), 斎田(真), 杉山(崇), 瀬戸(正), 寺沢(正), 永野(善), 新田(泰), 平井(誠), 前原(吾), 松本(安), 三星(宗), 南(学), 山下(昭), 横倉(節)

〔備考〕

- 1 ○印は必修科目，×印は選択必修科目，印は新設科目，印は学期変更科目，印は隔年開講で今年度休講の科目を示す。

〔履修要件〕

- 1 同一授業科目は、重複して履修することはできない。
- 2 科目によっては履修資格や人数が制限される場合があるので注意すること。
- 3 1年間の履修単位数は44単位以内とし、半期に履修登録できる単位数は30単位以内とする（通年科目を履修した場合は、その科目の単位数を二分割し、前期・後期のそれぞれの学期の単位数として換算する）。ただし、卒業年次生に限り、特別に人間科学部長の許可を得た者は上記の制限を超えて履修登録することができる。なお、卒業要件単位数に算入されない資格教育課程に関する科目の単位数はこの枠外とする。
- 4 長期履修学生制度適用者が各セメスターにおいて履修登録できる単位数は、学期の違いにより14単位もしくは16単位以内とする。

〔コース制〕

- 1 2年次の前学期に「心理発達」、「スポーツ健康」、「人間社会」のうち、いずれかのコースを選択し、登録する。
- 2 コースの変更を希望する者は、3年次当初または4年次当初に「コース変更」を申請し、人間科学部長の許可を得なければならない。なお、年度途中での変更は認めない。

〔学外単位認定制度〕

学則第13条及び第13条の2に基づく次の単位は、本学における授業科目の履修とみなし、卒業要件単位数に算入することができる。
 なお、横浜市内大学間の単位互換科目を履修する場合は、各セメスターの履修制限単位数に含める。

- 1 本学が主催または推薦する「海外語学研修制度」所定のプログラムを修了して認定された単位。
- 2 文部科学大臣認定の技能審査及びこれに準じる知識及び技能に係る審査に合格した者で、本学における所定の手続きにより認定された単位。
- 3 横浜市内大学間の単位互換により修得した他大学の提供科目等で、本学の授業科目として認定された単位。

〔卒業要件〕

- 1 4年以上在学し、学則所定の次表の「卒業要件単位数」を修得しなければならない。

	共通教養科目											専攻科目						合 計		
	共通基盤科目						共通テーマ科目					基礎科目	基幹科目	展開科目		展開・関連科目合計	総合演習		合 計	
	F Y S	外国語科目 (英語)	人文の分野	社会の分野	自然の分野	人間形成の分野	グローバル経済を学ぶ	社会と人間	科学技術と社会	生と死を考える	公共の新しいかたち をもとめて			展開科目	関連科目					
2014年度入学者	2	8	4	4	4	2	2					32	14	22	30		50	8	94	126
			6												20					

- 2 共通教養科目から次の内訳で合計32単位以上修得すること。

- (1) F Y S 2単位。
- (2) 外国語科目から英語を8単位以上。ただし、外国人留学生及び外国高等学校在学経験者（帰国生徒等）は申請により、英語に換えて4～6単位まで日本語とすることができる。なお、8単位に不足する単位は英語で補うものとする。
- (3) 人文・社会・自然の各分野からそれぞれ4単位以上修得すること。
- (4) 人間形成の分野から「健康科学とスポーツ」の単位を含めて2単位以上修得すること。
- (5) 共通テーマ科目から2単位以上修得すること。
- (6) 人文・社会・自然・人間形成の各分野及び共通テーマ科目から規定の単位数を超えて6単位以上修得すること。
- (7) 「スポーツ文化」は、2単位まで卒業要件単位数に算入することができる。

- 3 専攻科目から次の内訳で94単位以上修得すること。

- (1)基礎科目から次の単位を含めて、14単位以上。

必修科目8単位。

選択必修科目は、「人間形成論」、「人間関係論」のうち2単位以上、および「健康学概論」、「心理学概論」、「教育学概論」、「社会学概論」、「社会福祉学概論」のうち4単位以上、合計6単位以上。

- (2)基幹科目から22単位以上。なお、「心理発達」コースを登録した者は、「心理学基礎実験（含む心理検査）」および「心理学研究法」の単位を含め22単位以上修得すること。

- (3)展開科目及び関連科目から50単位以上。ただし、展開科目から30単位以上修得すること。

なお、次の単位は、関連科目の単位として算入できる。

卒業要件単位数を超える共通教養科目、基礎科目、基幹科目、展開科目、総合演習の単位。

第二外国語および他学部・他学科開講の専攻科目。ただし、他学部・他学科が受講を認めていない科目については、履修することはできない。

教職課程本登録者が修得した教職課程の「教職に関する科目」。ただし、10単位を上限とする。

（教職課程仮登録者は算入できない）

- (4)総合演習から「人間科学専門ゼミナール」の単位を含め8単位以上。

教育課程における標準年次の区切線について

標準年次が実線（——）で区切られている場合、原則として上位年次の授業科目は履修できません。

標準年次が破線（……）で区切られている場合、原則として上位年次の授業科目は履修できますが、〔履修要件〕等にしたがって履修できない授業科目もありえますので注意してください。